

2024年3月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)



2024年2月9日

上場取引所 非上場

会社名 株式会社 但馬銀行

コード番号 — URL <http://www.tajimabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 坪田 奈津樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 森脇 正司 TEL 0796-24-2111

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 特定取引勘定設置の有無 : 無

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	12,906	2.0	1,917	2.7	1,224	△2.6
2023年3月期第3四半期	12,645	△0.6	1,866	△0.4	1,258	3.4

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 2,065百万円 (- %) 2023年3月期第3四半期 △392百万円 (- %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	15.33	—
2023年3月期第3四半期	15.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,357,288	47,709	3.4
2023年3月期	1,356,709	46,043	3.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 47,300百万円 2023年3月期 45,654百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2024年3月期	—	2.50	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500	△20.2	1,050	△13.3	13.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	79,875,000 株	2023年3月期	79,875,000 株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2024年3月期3Q	——— 株	2023年3月期	——— 株
------------	-------	----------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	79,874,997 株	2023年3月期3Q	79,874,999 株
------------	--------------	------------	--------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
3. 四半期決算補足説明資料	6

※ 自己資本の構成に関する開示事項

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症により抑制されてきた需要の回復などに支えられ、緩やかに回復しました。輸出や生産は、海外経済の回復ペースに鈍化がみられたものの、供給制約の影響が緩和され、横這い圏内の動きとなりました。設備投資は、堅調な企業収益等を背景に持ち直し、公共投資は、底堅く推移しました。また、個人消費は、緩やかなペースで増加しました。

金融面をみますと、日本銀行による金融緩和措置が継続されるなか、長期金利の金利操作が柔軟化され、短期金利はマイナス領域で横這いで推移するなかで、長期国債の流通利回りは、0.9%台まで上昇する局面もみられましたが、期末には0.6%台となりました。日経平均株価は、バブル景気後の最高値を更新するなど高値圏で推移し、3万3千円台で越期しました。

以上のような金融経済環境のなか、当行グループは役職員一致協力して地域に密着した営業活動と経営の効率化に努めました結果、当第3四半期連結累計期間の損益は、経常費用が前年同期比2億10百万円増加して109億89百万円となったものの、経常収益が前年同期比2億61百万円増加して129億6百万円となったことから、経常利益は前年同期比50百万円増加して19億17百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は特別損失が増加したことから、前年同期比33百万円減少して12億24百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金残高は、個人・法人を中心に取引の拡大に取り組みました結果、前連結会計年度末比169億59百万円増加して1兆1,709億21百万円となりました。

貸出金残高は、地域の事業者向け貸出や住宅ローンは順調に増加しましたが、国・地方公共団体向け貸出金が減少しましたことから、前連結会計年度末比40億19百万円減少して9,526億87百万円となりました。

有価証券残高は、資産の流動性の確保と資金の安全性を重視し、国債・地方債を中心に将来の市場変動に配慮した運用に努めました結果、前連結会計年度末比104億6百万円増加して1,432億45百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月23日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
現金預け金	235,721	229,374
コールローン及び買入手形	928	485
買入金銭債権	1,064	1,101
有価証券	132,839	143,245
貸出金	956,706	952,687
外国為替	1,756	928
リース債権及びリース投資資産	6,153	6,600
その他資産	9,027	9,842
有形固定資産	15,500	15,367
無形固定資産	683	580
繰延税金資産	63	9
支払承諾見返	574	568
貸倒引当金	△4,309	△3,502
資産の部合計	1,356,709	1,357,288
負債の部		
預金	1,153,962	1,170,921
借入金	147,401	132,165
外国為替	26	28
その他負債	5,823	2,574
役員賞与引当金	5	—
退職給付に係る負債	1,752	1,697
役員退職慰労引当金	336	343
睡眠預金払戻損失引当金	19	1
偶発損失引当金	41	68
繰延税金負債	6	502
再評価に係る繰延税金負債	716	707
支払承諾	574	568
負債の部合計	1,310,666	1,309,579
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
利益剰余金	33,330	34,176
株主資本合計	40,299	41,145
その他有価証券評価差額金	4,215	5,038
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,115	1,095
退職給付に係る調整累計額	23	21
その他の包括利益累計額合計	5,354	6,154
非支配株主持分	389	409
純資産の部合計	46,043	47,709
負債及び純資産の部合計	1,356,709	1,357,288

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
経常収益	12,645	12,906
資金運用収益	7,860	7,996
(うち貸出金利息)	7,037	7,124
(うち有価証券利息配当金)	608	658
役務取引等収益	2,483	2,490
その他業務収益	2,146	2,104
その他経常収益	154	314
経常費用	10,778	10,989
資金調達費用	154	128
(うち預金利息)	152	125
役務取引等費用	1,485	1,547
その他業務費用	1,890	2,048
営業経費	6,916	7,041
その他経常費用	331	223
経常利益	1,866	1,917
特別損失	12	66
固定資産処分損	4	3
減損損失	8	63
税金等調整前四半期純利益	1,853	1,850
法人税、住民税及び事業税	580	418
法人税等調整額	1	187
法人税等合計	582	605
四半期純利益	1,270	1,245
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,258	1,224

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,270	1,245
その他の包括利益	△1,663	820
その他有価証券評価差額金	△1,665	822
繰延ヘッジ損益	0	0
退職給付に係る調整額	2	△1
四半期包括利益	△392	2,065
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△405	2,045
非支配株主に係る四半期包括利益	12	20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 四半期決算補足説明資料

(1) 損益の概況【単体】

	(単位：百万円)		2023年3月期 第3四半期	(参考)(単位：百万円) 2024年3月期 通期業績予想値 [2023.5.23公表]
	2024年3月期 第3四半期	前年同期比		
業務粗利益	8,704	△83	8,788	
(除く国債等債券損益(5勘定尻))	(8,904)	(115)	(8,788)	
資金利益	7,897	169	7,728	
役務取引等利益	979	△41	1,020	
その他業務利益	△172	△211	39	
(うち国債等債券損益)	(△199)	(△199)	(—)	
経費	6,924	120	6,804	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,780	△204	1,984	
コア業務純益	1,979	△4	1,984	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,979	△4	1,984	
一般貸倒引当金繰入額①	25	△18	44	
業務純益	1,754	△185	1,939	
臨時損益	101	213	△111	
不良債権処理額②	185	△60	246	
貸倒引当金戻入益③	—	—	—	
償却債権取立益④	9	0	8	
株式等関係損益	—	17	△17	
その他臨時損益	277	133	144	
経常利益	1,855	27	1,828	1,450
特別損益	△66	△53	△12	
税引前四半期純利益	1,789	△25	1,815	
法人税、住民税及び事業税	396	△172	569	
法人税等調整額	187	187	0	
法人税等合計	584	14	569	
四半期純利益	1,204	△40	1,245	1,000
(与信関連費用 ①+②-③-④)	202	△80	282	

(注) コア業務純益=実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)-国債等債券損益(5勘定尻)

(2) 自己資本比率（国内基準）

【単体】

(単位：百万円) (参考)(単位：百万円)

	2023年12月末		2022年12月末	2023年3月末
		2022年12月末比		
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	7.84 %	△0.18 %	8.02 %	7.82 %
(2) 単体における自己資本の額	40,568	773	39,794	39,441
(3) リスク・アセットの額	517,136	21,056	496,079	504,099
(4) 単体総所要自己資本額(3)×4%	20,685	842	19,843	20,163

【連結】

(単位：百万円) (参考)(単位：百万円)

	2023年12月末		2022年12月末	2023年3月末
		2022年12月末比		
(1) 連結自己資本比率 (2)/(3)	7.97 %	△0.19 %	8.16 %	7.96 %
(2) 連結における自己資本の額	41,320	772	40,547	40,176
(3) リスク・アセットの額	517,959	21,525	496,434	504,572
(4) 連結総所要自己資本額(3)×4%	20,718	861	19,857	20,182

(3) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 【単体】

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2023年12月末	2022年12月末	2023年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	4,681	4,188	5,313
危険債権	6,271	6,867	5,938
要管理債権	65	91	90
小計 (A)	11,018	11,146	11,341
正常債権	953,180	966,880	956,530
合計 (B)	964,198	978,026	967,872
総与信に占める比率 (A) ÷ (B)	1.14 %	1.13 %	1.17 %

(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2023年12月末				2022年12月末				2023年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	137,646	7,230	9,069	1,839	141,575	4,467	7,176	2,708	125,402	6,053	7,423	1,369
株式	13,500	8,949	8,969	19	11,538	6,986	7,044	57	11,786	7,235	7,274	39
債券	123,774	△1,740	79	1,819	128,205	△2,498	131	2,630	113,274	△1,172	148	1,321
その他	371	20	20	—	1,830	△20	—	20	341	△9	—	9

(注) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る評価差額は以下のとおりであります。

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2023年12月末				2022年12月末				2023年3月末			
	帳簿価額	評価差額			帳簿価額	評価差額			帳簿価額	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	5,118	7	27	20	7,058	4	44	40	6,942	29	46	17
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 預金・貸出金残高【単体】

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2023年12月末		2022年12月末		2023年3月末	
預金	1,171,406		1,167,489		1,154,430	
うち個人預金	843,501		840,189		835,018	
貸出金	960,074		973,788		963,816	
うち住宅ローン	465,137		447,555		452,278	

(6) 投資信託・公共債の預かり資産残高、生命保険の販売累計額【単体】

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2023年12月末	2022年12月末	2023年3月末
公共債	1,667	1,017	1,487
投資信託	44,140	40,366	42,755
生命保険	222,577	205,712	209,652